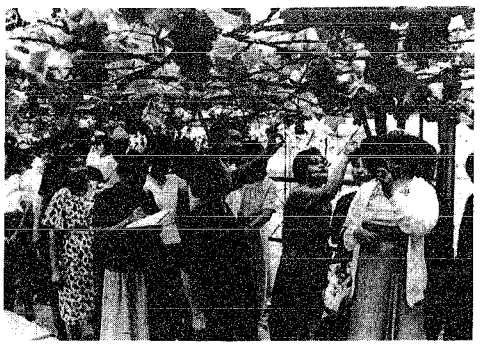
農業をもっと理解して！

生産者と消費者団体が懇談

「消費者にも農業の実際を知ってもらおう」と八月十八日、新潟市の十六の消費者団体が大江山農協と西野のブドウ園を視察、懇談会を行いました。



ぶどう園を視察する消費者団体の皆さん

大江山地区は五百三十四戸が農業を営む都市近郊型野菜産地。イチゴで知られているほか切り花の生産も盛んです。新潟市場に向けメロン、レタス、キャベツ、カリフラワーなどを出荷する、生鮮野菜の供給地です。

毎日農産物を食べているのに、生産者米価や農家経営、肥料、農業など農業の問題は、ごく一部しか消費者に知られていないのが現状。そこで消費者と生産者が理解を深めようとこの懇談会が持たれたものです。今までもくらしのレポーターが曽野木、両川を視察しています。

この日は十六団体二十七人が参加。一行はトルコきょう、かすみ草、ゆりなどの育苗ハウスや集荷場、大型冷蔵庫を見学したあと、ブドウ園へ向かいました。

ブドウ園は巨峰、デラウェア、紅瑞宝などが盛り。ブドウ棚の下に設けられた会場では、大江山農協・果樹生産組合組合長、農業改良普及所所員と懇談を行いました。

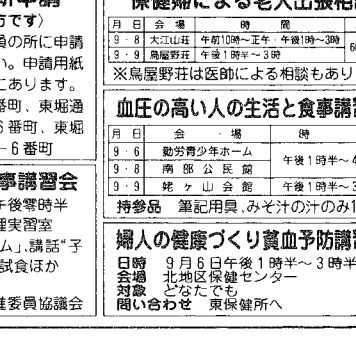
組合長のあいさつや普及所からの説明の後は、自由な話し合いに。「農薬の使用を減らせないか」との問いに「雨や天候の関係もあり使わざるを得ないが、生産者も作物を消費している訳で、十分注意している」など活発な話し合いがもたれました。

一時間でどうにか作り上げました。乗るのも初めてとあって最初の一歩を踏み出すまでが大変。

ペタンペタンは正方形の小さい板をテープでつないで作ります。これも上手に出来ました。

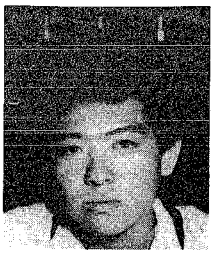
この教室はこの春オープンしたコミュニティセンターが中央公民館と協力し、主催した初めての事業。今後もこうした催しを計画し、地域に根づきたいとしています。

この日参加した**渡辺清美**ちゃん(八舟小四年)は「竹馬で少し歩けるようになったよ。足をつけるのが難しかった」と語ってくれました。



できあがった竹馬にのるチビッ子

クローズアップ



夏休み高校生ボランティアを体験した唯一の男性

松本　和幸くん(17歳、姥ケ山)

「実際に体験してみて、大変いい勉強になった。来年も来たいけど、辛抱だし…」という松本くん。

夏休み中に、三人いると聞いたのに当日参加したら一人、びっくりした」

――応募した動機は？

「周りの人たちや友達から〝やってみたら〟と勧められて」と、あまり大げさに考えなかったという。もっとも彼は、昨年夏から高校生だけのボランティアグループ「keep・すまいる」というグループに所属。月に数回、西新潟病院などを訪問し、重度心身障害の子供たちの遊び相手や話し相手となって活動している。

体験学習は、十八歳以上の心身障害者の救護施設「有明荘」で開始。入所者と同じ生活をして、話し相手やブロック遊び、流水みがきなどを手伝う。畑で作った野菜を地域の人たちに売りにも行った。

「入所者たちが明るいのに驚いた。向こうから出迎えてくれるし…。友達みたいにして付き合った」

福祉施設のほかに在宅の障害者をホームヘルパーと一緒に訪問し、話し相手や掃除などをした。

「あまり外へ出られなくて、我々が訪ねるのをすごく楽しみにしている。〝また来てね〟といわれてうれしかった」という。ここでは「ヘルパーさんの仕事は大変だなあと感じた」

現在、向陽高校の二年生。高校を卒業したら市内の会社へ就職する予定。「最初は遊びのつもりだったけど、だんだんおもしろくなってきた。これからもボランティア活動を続けていきたい」ときっぱり。

趣味は家でニューミュージックを聞くこと。

最後にこれだけは書いて下さいと頼まれた。「keep・すまいるは現在一年生がいなくて困っているので〝会員募集中〟」と。

竹馬できたゾ！

―北部総合コミセンで手作りオモチャ教室―

「次は針金で足を竹の棒にくくりつけます」――八月二十四日、二十五日、北部総合コミュニティセンターで子供手作りオモチャ教室が開かれました。二十四日は夏休みも残りわずかとなった、入舟、栄などの小学生百二十人が参加。竹馬、ペタンペタン、水でっぽう作りに挑戦しました。

引っ越しを業者に頼むとき

くらしの豆知識 ㊽

年間、引っ越しをする人は七百万人～八百万人に達しています。輸送には、トラック、国鉄コンテナ、航空便、船舶がありますが、最も多く利用されているのがトラックです。

信頼のおける業者を選ぶ

家財道具をきずつけず安全に運ぶためには、運輸省の認可を受けている信頼のおける運送業者に頼むことが大切です。二社以上に当たって下見と見積りを頼み比較してみましょう。依頼する業者が決まったら、トラブルを防ぐためにも契約書を交わした方が安心です。

料金は条件、荷物によって割増

費用は、道路運送法に基づいた運賃と、実費、種々の料金の総計になります。

高層住宅は階数が実費となり、業者に梱包を頼むとそれが料金として加算されます。ピアノ、仏壇、乗用車、美術品などは特殊荷物として、料金が割増になります。

輸送中の事故は業社の責任

運送業者はたいてい積荷保険をかけていますが、荷主の選択で保険をかけるところもあります。荷物の破損、紛失、延着などがあった場合、事故証明書を請求し損害賠償を求めることができます。

引っ越し準備は手際よく

荷物の梱包など業者に頼むときでも、台所用品やたんす、引き出しの中の荷物など、引っ越しの後にすぐ使う可能性の高いものは、自分で梱包したほうが後であわてなくてすみます。

申告はお済みですか

～国保料の申告書～

国民健康保険料の申告は、九月十六日まで国民健康保険課で受け付けを行っています。

この申告は、保険料の計算の基礎にするために提出していただくものです。一定の所得以下の世帯で、保険料減額対象であっても、この申告がないと減額になりません。また申告をされていない方は期限までに必ず申告をして下さい。

すこやか健康教室

日時　9月19・22・29日午後1時受付～3時半（3回で1コース）
会場　石山地区保健センター
対象　40歳以上の女性とその家族
内容　ガン治療の臨床例…医師、乳ガンの自己診断法…保健婦、くらしの中のリズム体操…体育指導員など
申し込み　電話で石山地区保健センターへ、先着30人

食品営業者の更新申請

（9月は下記の地区の方です）

組合加入者は組合の指導員の所に申請用紙をもらいに行って下さい。申請用紙は、各食品衛生組合事務所にあります。

A－上地区　西堀通1－5番町、東堀通1－6番町、西堀前通1－6番町、東堀前通1－6番町、古町通1－6番町

強い子を育てよう食事講習会

日時　9月9日午前10時～午後零時半
会場　坂井輪地区公民館調理実習室
内容　映画「健康とカルシウム」、講話「子どものよい食習慣づくり」、試食ほか
問い合わせ　西保健所へ
主催：西地区食生活改善推進委員協議会

保健婦による健康相談

月日	地区	会場	時間
9・7	大形	大形連絡所	午前9時半～11時半
9・7	石山	石山地区保健センター	午後1時半
9・8	鳥屋野	鳥屋野自治会館	～3時
9・8	中野小屋	中野小屋農協	午前10時～正午
9・9	松浜、南浜、湯川	北地区保健センター	午後1時～3時

※石山地区は医師による相談です。「老人保健法」健康手帳がありましたらお持ち下さい。

保健婦による老人出張相談

月日	会場	時間	対象
9・8	大江山荘	午前10時～正午　午後1時～3時	60歳以上
9・9	鳥屋野荘	午後1時半～3時	

※鳥屋野荘は医師による相談もあります。

血圧の高い人の生活と食事講習会

月日	会場	時間
9・6	勤労青少年ホーム	午後1時半～4時
9・8	南部公民館	
9・9	姥ケ山会館	午後1時半～3時半

持参品　筆記用具、みそ汁の汁のみ100cc

婦人の健康づくり貧血予防講習会

日時　9月8日午後1時半～3時半
会場　北地区保健センター
対象　どなたでも
問い合わせ　東保健所へ

成人病食事相談

月日	会場	時間	申し込み
9・13	西保健所	午前9時～11時	電話で会場へ
9・13	東保健所		

婚前学級

会場　東保健所（駐車場なし）
検査料　梅毒検査…無料、血液型検査…640円、貧血検査…120円、風しん抗体価検査…720円
申し込み　電話で東保健所へ

1回目　9月13日	2回目　9月20日
受け付け　午後6時～6時半 各種血液検査 映画　午後6時半～7時 「生命創造」 講演　午後7時～8時半 野瀬吉栄 「心のふれあうなかで」	**受け付け**　午後6時～6時半 検査結果通知 講演　午後6時半～8時 市川婦医師「健全な結婚生活と先天異常児を生まないために」 家族計画　午後8時～8時半

受胎調節個人指導　午後8時半～

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
9・5	新潟港湾合同庁舎（亀が島）	午前9時～午後3時半
9・6	オークラホテル新潟（川岸町6）	午前9時半～午後3時半
9・7		
9・8	フジミショッピングセンター前（藤見町）	午前10時～午後4時
9・8	県庁（県庁）	午前9時半～午後4時
9・9		
9・10	市役所前	午前10時～午後3時

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎43－5311
石山地区保健センター	☎86－4450
鳥屋野地区保健センター	☎85－2373
北地区保健センター	☎59－7332
西保健所	☎66－5171
西地区保健センター（西地区事務所内）	☎52－3405
坂井輪地区保健センター	☎60－3255

育児相談

月日	会場	時間	問い合わせ
9・8	中地区保健センター	午後1時半～3時	東保健所へ
9・12	鳥屋野地区保健センター	午後1時	会場へ
9・16	石山地区保健センター	～3時	会場へ

持参品　母子手帳
※中地区会場は山の下地区在住の生後4～5カ月の乳児（第1子）

離乳食講習会

月日	会場	時間
9・7	東保健所	午後1時～3時半
9・13	石山地区保健センター	午後1時半～3時半

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品　母子手帳
申し込み　石山地区は電話で会場へ予約して下さい。東保健所は直接会場へ。